令和８年８月３日
埼　玉　大　学

令和 10 年度（2028 年度）埼玉大学入学者選抜の実施教科・科目等について（予告）

このことについて、別紙のとおり公表します。

予告の内容は現時点の予定であり、今後変更となることがあります。詳細については、令和 9 年 6 月に公表する「令和 10 年度入学者選抜に関する要項」で確認してください。

【目次】

令和 10 年度(2028 年度)入学者選抜における主な変更点 …… 2

一般選抜

教養学部 …… 3
経済学部 …… 4
教育学部 …… 6
理学部 …… 25
工学部 …… 30

総合型選抜 …… 35

学校推薦型選抜 …… 38

社会人選抜 …… 51

帰国生徒選抜 …… 51

私費外国人留学生選抜 …… 52

本学における性別情報の取扱いについて

大学入学共通テスト及び本学の出願書類には、公的な統計調査等に必要な情報であるため、現時点では性別（男女いずれか）の記入が必要です。本学では自認する性別の記入が可能ですが、大学入学共通テストの出願書類、本学の出願書類及び高等学校等が作成する調査書に記載の性別は一致している必要があります。

なお、入学手続書類や入学後に本学へ提出する書類においても性別の記入が必要な場合がありますが、その際も自認する性別を記入できます。本学では戸籍との照合や本学が発行する証明書等への性別の記載は行っていません。

令和10年度（2028年度）埼玉大学入学者選抜における主な変更点

教養学部、経済学部、教育学部、理学部

特段の変更はありません

工学部

■機械工学・システムデザイン学科

【変更前】

学校推薦型選抜（一般枠）
・選抜方法 推薦書、志望の理由、自己アピール、活動実績、調査書、面接、大学入学共通テスト

【変更後】

学校推薦型選抜（一般枠）
・選抜方法 推薦書、志望の理由、自己アピール、調査書、面接、大学入学共通テスト

■電気電子物理工学科

【変更前】

学校推薦型選抜（女子枠）
・大学入学共通テストの理科 『物理』必須、配点200点

【変更後】

学校推薦型選抜（女子枠）
・大学入学共通テストの理科 『物理』必須、配点100点 『化学』、『生物』、『地学』の中から1科目選択、配点100点

■情報工学科、応用化学科、環境社会デザイン学科

特段の変更はありません

【一般選抜】

教養学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等		
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
教養学科	前期日程	国語	200	–	『国語』	必須	
		地理歴史 公民	200	–	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注4)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
		数学	200	–	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
		理科	100	–	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注4)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
		外国語	200	300	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
		情報	25	–	『情報Ⅰ』	必須	
		合計	925	300	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
			1225				
	後期日程	国語	200	–	『国語』	必須	
		地理歴史 公民	200	–	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注4)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
		数学	200	–	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
		理科	100	–	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注4)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
		外国語	300	–	『英語(リーディング及びリスニング)』、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』(注3)	左の5科目の中から1科目選択	
		情報	25	–	『情報Ⅰ』	必須	
		小論文	–	200			小論文
		合計	1025	200	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
			1225				

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 前期日程において、共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
(注3) 後期日程において、共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「〔リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4〕×1.5=300点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×3=300点」に換算します。
『英語』以外を選択した場合は、「筆記(200点)×1.5=300点」に換算します。
(注4) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注5) 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ

経済学部

（前期日程）

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等		
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
経済学科	前期日程 国際プログラム枠	国語	200	–	『国語』	必須	
		地理歴史	(200)	–	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』	左の5科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
		公民					
		数学	(200)	–	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
		理科	–	–			
		外国語	200	200	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)	必須	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
		情報	–	–			
		合計	600	200	〔3教科3科目〕又は〔3教科4科目〕(注3)		
			800				
	前期日程 一般選抜枠	国語	200	(250)	『国語』	必須	現代の国語・論理国語
		地理歴史	200	–	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注5)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注6)	
		公民					
		数学	200	(250)	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B(数列)・数学C(ベクトル)
		理科	100	–	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注5)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
		外国語	200	(250)	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
		情報	50	–	『情報Ⅰ』	必須	
		合計	950	500	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		上記の3教科から2教科選択します。(注4)
			1450				

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.5+リスニング(100点)×0.5=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
(注3) 共通テストの地理歴史及び公民、数学の中から高得点の1教科の成績を採用します。なお、国語、外国語を含む3教科のみの受験も可とします。
(注4) 個別試験は、国語・数学・外国語の3教科から2教科を出願時に選択し受験します。なお、3教科の得点については、中央値補正法による調整を行います。
(注5) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注6) 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ

（後期日程）

<table>
<tr><th rowspan="2">学科名</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">利用方法</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="3">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th colspan="2">大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="20">経済学科</td><td rowspan="20">後期日程</td><td rowspan="10">共通テストⅠ（注2）</td><td>国語</td><td>100</td><td>－</td><td>『国語』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2">『地理総合、地理探究』、
『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『公共、倫理』、
『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』(注3)</td><td rowspan="2">左の6科目の中から2科目選択
（ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択）
（※）『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注4)</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>300</td><td>－</td><td>『数学Ⅰ、数学A』、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td>左の2科目必須</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>50</td><td>－</td><td>『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』</td><td>左の5科目の中から1科目選択
（※）理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>350</td><td>－</td><td>『英語(リーディング及びリスニング)』、
『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』
(注2)</td><td>左の5科目の中から1科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>小論文</td><td>－</td><td>300</td><td></td><td></td><td>小論文</td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>950</td><td>300</td><td colspan="2" rowspan="2">〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1250</td></tr>
<tr><td rowspan="10">共通テストⅡ（注2）</td><td>国語</td><td>300</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>100</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>50</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>350</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>小論文</td><td>－</td><td>300</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>950</td><td>300</td><td colspan="2" rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1250</td></tr>
</table>

上記「共通テストⅠ」と同じです。

（注1）共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
（注2）経済学部の後期日程は、ⅠとⅡの方式で採点し、高得点の方を採用します。Ⅰ・Ⅱとも共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、
「〔リーディング(100点)×1.5+リスニング(100点)×0.5〕×1.75＝350点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×3.5＝350点」に換算します。
『英語』以外を選択した場合は、「筆記(200点)×1.75＝350点」に換算します。
（注3）『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
（注4）『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ

教育学部

（学校教育コース教育学専修）

課程等	専修等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等		
					共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
学校教育教員養成課程　学校教育コース	教育学専修	前期日程	共通テストの地理歴史・公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
				外国語	200	500	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	950	500	〔6教科8科目〕		
					1450				
			共通テストの地理歴史・公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	200	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				外国語	200	500	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	950	500	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
					1450				
		後期日程	実施しません						

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6＋リスニング(100点)×0.4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目(例:「物理基礎」と『物理』)を選択することができます。
(注5) 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
(注6) 地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。

（学校教育コース臨床教育実践学専修）

課程等	専修等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等		
					共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
学校教育教員養成課程　学校教育コース	臨床教育実践学専修	前期日程	共通テストの地理歴史・公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
				外国語	200	500	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	950	500	〔6教科8科目〕		
					1450				
			共通テストの地理歴史・公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	200	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				外国語	200	500	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	950	500	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
					1450				
		後期日程	実施しません						

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1．6＋リスニング(100点)×0．4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目(例:「物理基礎」と『物理』)を選択することができます。
(注5) 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
(注6) 地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。

（学校教育コース心理発達支援専修）

課程等	専修等	区分等	利用方法	教科等	配点 共通テスト	配点 個別試験	利用科目等 大学入学共通テスト		利用科目等 個別試験
学校教育教員養成課程　学校教育コース	心理発達支援専修	前期日程	共通テストの地理歴史・公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
				外国語	200	500	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	950	500	〔6教科8科目〕		
					1450				
			共通テストの地理歴史・公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	200	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				外国語	200	500	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	950	500	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
					1450				
		後期日程	実施しません						

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1．6＋リスニング(100点)×0．4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目(例:「物理基礎」と『物理』)を選択することができます。
(注5) 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
(注6) 地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。

（学校教育コース乳幼児教育専修）

課程等	専修等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等		
					共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
学校教育教員養成課程　学校教育コース	乳幼児教育専修	前期日程	共通テストの地理歴史・公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
				外国語	200	500	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	950	500	〔6教科8科目〕		
					1450				
			共通テストの地理歴史・公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	200	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				外国語	200	500	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	950	500	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
					1450				

（学校教育コース乳幼児教育専修）

<table>
<tr><th rowspan="2">課程等</th><th rowspan="2">専修等</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">利用方法</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="2">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th>大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="18">学校教育教員養成課程　学校教育コース</td><td rowspan="18">乳幼児教育専修</td><td rowspan="18">後期日程</td><td rowspan="9">共通テストの地理歴史・公民から1科目利用の場合</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td rowspan="9">前期日程と同じです</td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td></td></tr>
<tr><td>公民</td><td></td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>－</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200</td><td>－</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td></td></tr>
<tr><td>合計</td><td>950</td><td>－</td><td rowspan="2">個別試験は課しません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">950</td></tr>
<tr><td rowspan="9">共通テストの地理歴史・公民から2科目利用の場合</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td rowspan="9">前期日程と同じです</td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">200</td><td rowspan="2">－</td><td></td></tr>
<tr><td>公民</td><td></td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>－</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>100</td><td>－</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td></td></tr>
<tr><td>合計</td><td>950</td><td>－</td><td rowspan="2">個別試験は課しません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">950</td></tr>
</table>

（注1）共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
（注2）共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング（100点）×1．6＋リスニング（100点）×0．4＝200点」に換算します。
　　リスニング免除者については、「リーディング（100点）×2＝200点」に換算します。
（注3）『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
　　『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
（注4）理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目（例：「物理基礎」と『物理』）を選択することができます。
（注5）『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
　　・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
　　・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
（注6）地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。

（学校教育コース特別支援教育専修）

課程等	専修等	区分等	利用方法	教科等	配点 共通テスト	配点 個別試験	利用科目等 大学入学共通テスト		利用科目等 個別試験
学校教育教員養成課程　学校教育コース	特別支援教育専修	前期日程	共通テストの地理歴史・公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
				外国語	200	500	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	950	500	〔6教科8科目〕		
					1450				
			共通テストの地理歴史・公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	200	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				外国語	200	500	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	950	500	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
					1450				
		後期日程	実施しません						

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1．6＋リスニング(100点)×0．4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目(例:「物理基礎」と『物理』)を選択することができます。
(注5) 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
(注6) 地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。

（教科教育コース国語専修）

<table>
<tr><th rowspan="2">課程等</th><th rowspan="2">専修等</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="3">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th colspan="2">大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="10">学校教育教員養成課程　教科教育コース</td><td rowspan="10">国語専修</td><td rowspan="9">前期日程</td><td>国語</td><td>200</td><td>500</td><td>『国語』</td><td>必須</td><td>現代の国語・言語文化・論理国語・古典探究</td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">200</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2">『地理総合、地理探究』、
『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『公共、倫理』、
『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』(注3)</td><td rowspan="2">左の6科目の中から2科目選択
(ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択)
(※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注4)</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>－</td><td>『数学Ⅰ、数学A』、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td>左の2科目必須</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>100</td><td>－</td><td>『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』</td><td>左の5科目の中から1科目選択
(※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、
『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』</td><td>左の5科目の中から1科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>950</td><td>500</td><td colspan="2" rowspan="2">〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1450</td></tr>
<tr><td>後期日程</td><td colspan="6">実施しません</td></tr>
</table>

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ

（教科教育コース社会専修）

課程等	専修等	区分等	教科等	配点		利用科目等		
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
学校教育教員養成課程　教科教育コース	社会専修	前期日程	国語	200	－	『国語』	必須	
			地理歴史	400	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』	左の5科目の中から2科目選択 （ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択） （※）『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』を同時に選択することはできません。	
			公民					
			数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
			理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（注3）、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 （※）理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
			外国語	200	－	『英語（リーディング及びリスニング）』（注2）、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
			情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
			小論文	－	300			小論文
			合計	1150	300	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
				1450				
		後期日程	実施しません					

（注1）共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
（注2）共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング（100点）×1．6＋リスニング（100点）×0．4＝200点」に換算します。
　　リスニング免除者については、「リーディング（100点）×2＝200点」に換算します。
（注3）『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

（教科教育コース算数・数学専修）

課程等	専修等	区分等	教科等	配点		利用科目等		
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
学校教育教員養成課程　教科教育コース	算数・数学専修	前期日程	国語	200	－	『国語』	必須	
			地理歴史	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』（注3）	左の6科目の中から1科目選択 （※）地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
			公民					
			数学	200	500	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル）
			理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（注3）、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択（注4）	
			外国語	200	－	『英語（リーディング及びリスニング）』（注2）、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
			情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
			合計	950	500	〔6教科8科目〕		
				1450				
		後期日程	実施しません					

（注1）共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
（注2）共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング（100点）×1．6＋リスニング（100点）×0．4＝200点」に換算します。
　　リスニング免除者については、「リーディング（100点）×2＝200点」に換算します。
（注3）『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
　　『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
（注4）理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目（例：「物理基礎」と『物理』）を選択することができます。

（教科教育コース理科専修）

課程等	専修等	区分等	教科等	配点		利用科目等		
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
学校教育教員養成課程　教科教育コース	理科専修	前期日程	国語	200	－	『国語』	必須	
			地理歴史	100	－	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
			公民					
			数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
			理科	200	500	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の4科目の中から2科目選択	物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物、地学基礎・地学の4科目から2科目選択
			外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
			情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
			合計	950	500	〔6教科8科目〕		
				1450				
		後期日程	実施しません					

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

（教科教育コース音楽専修）

課程等	専修等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等		
					共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
学校教育教員養成課程　教科教育コース	音楽専修	前期日程	共通テストの地理歴史・公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	50	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				数学	100	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
				外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				実技	－	700			実技
				合計	700	700	〔6教科8科目〕		
					1400				
			共通テストの地理歴史・公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
				数学	100	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	50	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				実技	－	700			実技
				合計	700	700	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
					1400				

（教科教育コース音楽専修）

<table>
<tr><th rowspan="2">課程等</th><th rowspan="2">専修等</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">利用方法</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="2">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th>大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="15">学校教育教員養成課程　教科教育コース</td><td rowspan="15">音楽専修</td><td rowspan="15">後期日程</td><td rowspan="11">共通テストの地理歴史・公民から1科目利用の場合</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td colspan="2" rowspan="11">前期日程と同じです</td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">50</td><td rowspan="2">－</td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>100</td><td>－</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>100</td><td>－</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td></tr>
<tr><td>実技</td><td>－</td><td>500</td><td>実技</td></tr>
<tr><td>面接</td><td>－</td><td>200</td><td>面接</td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>700</td><td>700</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1400</td></tr>
<tr><td rowspan="12">共通テストの地理歴史・公民から2科目利用の場合</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td colspan="2" rowspan="12">前期日程と同じです</td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>100</td><td>－</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>50</td><td>－</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td></tr>
<tr><td>実技</td><td>－</td><td>500</td><td>実技</td></tr>
<tr><td>面接</td><td>－</td><td>200</td><td>面接</td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>700</td><td>700</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1400</td></tr>
</table>

（注1）共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
（注2）共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング（100点）×1．6＋リスニング（100点）×0．4＝200点」に換算します。
　　リスニング免除者については、「リーディング（100点）×2＝200点」に換算します。
（注3）『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
　　『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
（注4）理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目（例：「物理基礎」と『物理』）を選択することができます。
（注5）『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
　　・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
　　・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
（注6）地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。

（教科教育コース図画工作・美術専修）

課程等	専修等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等		
					共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
学校教育教員養成課程　教科教育コース	図画工作・美術専修	前期日程	共通テストの地理歴史・公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
				外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				実技	－	500			実技
				合計	950	500	〔6教科8科目〕		
					1450				
			共通テストの地理歴史・公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	200	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				実技	－	500			実技
				合計	950	500	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
					1450				

（教科教育コース図画工作・美術専修）

課程等	専修等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等	
					共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別試験
学校教育教員養成課程　教科教育コース	図画工作・美術専修	後期日程	共通テストの地理歴史・公民から1科目利用の場合	国語	200	−		
				地理歴史	100	−		
				公民				
				数学	200	−	前期日程と同じです	
				理科	200	−		
				外国語	200	−		
				情報	50	−		
				面接	−	500		面接（注7）
				合計	950	500		
					1450			
			共通テストの地理歴史・公民から2科目利用の場合	国語	200	−		
				地理歴史	200	−		
				公民				
				数学	200	−	前期日程と同じです	
				理科	100	−		
				外国語	200	−		
				情報	50	−		
				面接	−	500		面接（注7）
				合計	950	500		
					1450			

（注1） 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
（注2） 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング（100点）×1．6＋リスニング（100点）×0．4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング（100点）×2＝200点」に換算します。
（注3） 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
（注4） 理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目（例：「物理基礎」と『物理』）を選択することができます。
（注5） 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
（注6） 地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。
（注7） 面接にあたってアートに関する活動の様子がわかるポートフォリオ（書式自由）を持参してください。

（教科教育コース技術・情報専修）

課程等	専修等	区分等	教科等	配点		利用科目等		
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
学校教育教員養成課程　教科教育コース	技術・情報専修	前期日程	国語	100	－	『国語』	必須	
			地理歴史	100	－	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
			公民					
			数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
			理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
			外国語	50	－	『英語(リーディング及びリスニング)』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』(注2)	左の5科目の中から1科目選択	
			情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
			面接	－	700			面接
			合計	700	700	〔6教科8科目〕		
				1400				
		後期日程	国語	100	－			
			地理歴史	100	－			
			公民					
			数学	200	－	前期日程と同じです		
			理科	200	－			
			外国語	50	－			
			情報	50	－			
			面接	－	700			
			合計	700	700			
				1400				

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「〔リーディング(100点)×1.6＋リスニング(100点)×0.4〕×0.25＝50点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×0.5＝50点」に換算します。
『英語』以外を選択した場合は、「筆記(200点)×0.25＝50点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目(例:「物理基礎」と『物理』)を選択することができます。

（教科教育コース家庭科専修）

課程等	専修等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等		
					共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
学校教育教員養成課程　教科教育コース	家庭科専修	前期日程	共通テストの地理歴史・公民から1科目利用の場合	国語	300	－	『国語』	必須	
				地理歴史	150	－	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				公民					
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	300	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
				外国語	150	300	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	1150	300	〔6教科8科目〕		
					1450				
			共通テストの地理歴史・公民から2科目利用の場合	国語	300	－	『国語』	必須	
				地理歴史	300	－	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
				公民					
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	150	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				外国語	150	300	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	1150	300	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
					1450				

（教科教育コース家庭科専修）

課程等	専修等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等	
					共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別試験
学校教育教員養成課程　教科教育コース	家庭科専修	後期日程	共通テストの地理歴史・公民から1科目利用の場合	国語	300	−		
				地理歴史	150	−		
				公民				
				数学	200	−	前期日程と同じです	
				理科	300	−		
				外国語	150	−		
				情報	50	−		
				面接	−	300		面接
				合計	1150	300		
					1450			
			共通テストの地理歴史・公民から2科目利用の場合	国語	300	−		
				地理歴史	300	−		
				公民				
				数学	200	−	前期日程と同じです	
				理科	150	−		
				外国語	150	−		
				情報	50	−		
				面接	−	300		面接
				合計	1150	300		
					1450			

（注1） 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
（注2） 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「〔リーディング(100点)×1.6＋リスニング(100点)×0.4〕×0.75＝150点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×1.5＝150点」に換算します。
『英語』以外を選択した場合は、「筆記(200点)×0.75＝150点」に換算します。
（注3） 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
（注4） 理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目(例:「物理基礎」と『物理』)を選択することができます。
（注5） 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
（注6） 地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。

（教科教育コース保健体育専修）

課程等	専修等	区分等	利用方法	教科等	配点 共通テスト	配点 個別試験	利用科目等 大学入学共通テスト		利用科目等 個別試験
学校教育教員養成課程　教科教育コース	保健体育専修	前期日程	共通テストの地理歴史・公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
				外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				実技	－	450			実技
				面接	－	50			面接
				合計	950	500	〔6教科8科目〕		
					1450				
			共通テストの地理歴史・公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	200	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				実技	－	450			実技
				面接	－	50			面接
				合計	950	500	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
					1450				
		後期日程	実施しません						

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1．6＋リスニング(100点)×0．4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目(例:「物理基礎」と『物理』)を選択することができます。
(注5) 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
(注6) 地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。

（教科教育コース英語専修）

課程等	専修等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等		
					共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
学校教育教員養成課程　教科教育コース	英語専修	前期日程	共通テストの地理歴史・公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
				外国語	200	500	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	950	500	〔6教科8科目〕		
					1450				
			共通テストの地理歴史・公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
				地理歴史 公民	200	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
				数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
				理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
				外国語	200	500	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ
				情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
				合計	950	500	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
					1450				
		後期日程	実施しません						

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1．6＋リスニング(100点)×0．4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目(例:「物理基礎」と『物理』)を選択することができます。
(注5) 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
(注6) 地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。

（養護教諭養成課程）

課程等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等		
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
養護教諭養成課程	前期日程	共通テストの地理歴史・公民から1科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
			地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
			数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
			理科	200	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	
			外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
			情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
			面接	－	500			面接
			合計	950 1450	500	〔6教科8科目〕		
		共通テストの地理歴史・公民から2科目利用の場合	国語	200	－	『国語』	必須	
			地理歴史 公民	200	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注5)	
			数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
			理科	100	－	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
			外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
			情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
			面接	－	500			面接
			合計	950 1450	500	〔6教科8科目〕又は〔7教科8科目〕		
	後期日程	実施しません						

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1．6＋リスニング(100点)×0．4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 理科の『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』から2つの出題範囲と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目選択する場合、同一名称の出題範囲と科目(例:「物理基礎」と『物理』)を選択することができます。
(注5) 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
(注6) 地理歴史及び公民から2科目、理科から2科目を受験した場合は、地理歴史及び公民並びに理科の「第1解答科目」の成績を採用し、「第2解答科目」は高得点の科目の成績を採用します。

理学部
（数学科）

<table>
<tr><th rowspan="2">学科名</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="3">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th colspan="2">大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="18">数学科</td><td rowspan="9">前期日程</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『国語』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2">『地理総合、地理探究』、
『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『公共、倫理』、
『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』(注3)</td><td rowspan="2">左の6科目の中から1科目選択
(※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>300</td><td>1050</td><td>『数学Ⅰ、数学A』、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td>左の2科目必須</td><td>数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B(数列)・数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200</td><td>－</td><td>『物理』、『化学』、『生物』、『地学』</td><td>左の4科目の中から2科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、
『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』</td><td>左の5科目の中から1科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>合計</td><td>1050</td><td>1050</td><td colspan="2">〔6教科8科目〕</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">2100</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="9">後期日程</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>300</td><td>850</td><td colspan="2">前期日程と同じです</td><td>数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B(数列)・数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200</td><td>200</td><td></td><td></td><td>物理基礎・物理、化学基礎・化学から1科目を選択します。</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>合計</td><td>1050</td><td>1050</td><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">2100</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

（物理学科）

<table>
<tr><th rowspan="2">学科名</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="3">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th colspan="2">大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="11">物理学科</td><td rowspan="8">前期日程</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『国語』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2">『地理総合、地理探究』、
『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『公共、倫理』、
『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』(注3)</td><td rowspan="2">左の6科目の中から1科目選択
(※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>－</td><td>『数学Ⅰ、数学A』、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td>左の2科目必須</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200</td><td>－</td><td>『物理』、『化学』、『生物』、『地学』</td><td>左の4科目の中から2科目選択
『物理』必須
『化学』、『生物』、『地学』の中から1科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、
『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』</td><td>左の5科目の中から1科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>950</td><td>－</td><td colspan="2" rowspan="2">〔6教科8科目〕</td><td rowspan="2">個別試験は課しません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">950</td></tr>
<tr><td rowspan="8">後期日程</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>400</td><td colspan="2">前期日程と同じです</td><td>数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B(数列)・数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200</td><td>400</td><td></td><td></td><td>物理基礎・物理</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>950</td><td>800</td><td colspan="2" rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1750</td></tr>
</table>

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

（基礎化学科）

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等		
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
基礎化学科	前期日程	国語	200	－	『国語』	必須	
		地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
		数学	400	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
		理科	600	－	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の4科目の中から2科目選択 『化学』必須 『物理』、『生物』、『地学』の中から1科目選択	
		外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
		情報	10	－	『情報Ⅰ』	必須	
		合計	1510	－	〔6教科8科目〕		個別試験は課しません。
			1510				
	後期日程	国語	200	－			
		地理歴史 公民	100	－			
		数学	200	400	前期日程と同じです		数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B(数列)・数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)
		理科	200	1200			物理基礎・物理、化学基礎・化学から1科目を選択します。
		外国語	200	－			
		情報	50	－			
		合計	950	1600			
			2550				

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

（分子生物学科）

<table>
<tr><th rowspan="2">学科名</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="3">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th colspan="2">大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="18">分子生物学科</td><td rowspan="9">前期日程</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『国語』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2">『地理総合、地理探究』、
『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『公共、倫理』、
『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』(注3)</td><td rowspan="2">左の6科目の中から1科目選択
(※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>－</td><td>『数学Ⅰ、数学A』、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td>左の2科目必須</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>400</td><td>400</td><td>『物理』、『化学』、『生物』、『地学』</td><td>左の4科目の中から2科目選択</td><td>生物基礎・生物</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>300</td><td>－</td><td>『英語(リーディング及びリスニング)』、
『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』
(注2)</td><td>左の5科目の中から1科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>1250</td><td>400</td><td colspan="2" rowspan="2">〔6教科8科目〕</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1650</td></tr>
<tr><td rowspan="9">後期日程</td><td>国語</td><td>200</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>－</td><td colspan="2" rowspan="3">前期日程と同じです</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>400</td><td>－</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>300</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>面接</td><td>－</td><td>200</td><td></td><td></td><td>面接</td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>1250</td><td>200</td><td colspan="2" rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1450</td></tr>
</table>

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「〔リーディング(100点)×1.6＋リスニング(100点)×0.4〕×1.5＝300点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×3＝300点」に換算します。
『英語』以外を選択した場合は、「筆記(200点)×1.5＝300点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

（生体制御学科）

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等		
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
生体制御学科	前期日程	国語	200	－	『国語』	必須	
		地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注4)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
		数学	200	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
		理科	400	－	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の4科目の中から2科目選択	
		外国語	300	－	『英語(リーディング及びリスニング)』、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 (注2)	左の5科目の中から1科目選択	
		情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
		総合問題	－	400			総合問題(生物学を中心とした自然科学的内容についての理解力、思考力、表現力等を総合的に問います。)
		合計	1250	400	〔6教科8科目〕		
			1650				
	後期日程	国語	200	－	『国語』	必須	
		地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注4)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
		数学	400	－	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	
		理科	400	－	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の4科目の中から2科目選択	
		外国語	400	－	『英語(リーディング及びリスニング)』、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 (注3)	左の5科目の中から1科目選択	
		情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
		合計	1550	－	〔6教科8科目〕		個別試験は課しません。
			1550				

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 前期日程において、共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「〔リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4〕×1.5＝300点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×3＝300点」に換算します。
『英語』以外を選択した場合は、「筆記(200点)×1.5＝300点」に換算します。
(注3) 後期日程において、共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「〔リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4〕×2＝400点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×4＝400点」に換算します。
『英語』以外を選択した場合は、「筆記(200点)×2＝400点」に換算します。
(注4) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

工学部
（機械工学・システムデザイン学科）

<table>
<tr><th rowspan="2">学科名</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="3">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th colspan="2">大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="20">機械工学・システムデザイン学科</td><td rowspan="10">前期日程</td><td>国語</td><td>100</td><td>－</td><td>『国語』</td><td>必須（近代以降の文章のみ利用します。）</td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2">『地理総合、地理探究』、
『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『公共、倫理』、
『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』（注3）</td><td rowspan="2">左の6科目の中から1科目選択
（※）地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>300</td><td>『数学Ⅰ、数学A』、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td>左の2科目必須</td><td>数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200</td><td>－</td><td>『物理』、『化学』、『生物』、『地学』</td><td>左の4科目の中から2科目選択
『物理』必須
『化学』、『生物』、『地学』の中から1科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『英語（リーディング及びリスニング）』（注2）、
『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』</td><td>左の5科目の中から1科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>小論文</td><td>－</td><td>100</td><td></td><td></td><td>小論文</td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>850</td><td>400</td><td colspan="2" rowspan="2">〔6教科8科目〕</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1250</td></tr>
<tr><td rowspan="10">後期日程</td><td>国語</td><td>100</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>200</td><td>200</td><td colspan="2">前期日程と同じです</td><td>数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200</td><td>200</td><td></td><td></td><td>物理基礎・物理</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">合計</td><td>850</td><td>400</td><td colspan="2" rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1250</td></tr>
</table>

（注1）共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
（注2）共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング（100点）×1．6＋リスニング（100点）×0．4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング（100点）×2＝200点」に換算します。
（注3）『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

（電気電子物理工学科）

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等		
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
電気電子物理工学科	前期日程	国語	100	－	『国語』	必須（近代以降の文章のみ利用します。）	
		地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』（注3）	左の6科目の中から1科目選択 （※）地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
		数学	200	300	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）
		理科	200	－	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の4科目の中から2科目選択 『物理』必須 『化学』、『生物』、『地学』の中から1科目選択	
		外国語	200	－	『英語（リーディング及びリスニング）』（注2）、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
		情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
		小論文	－	100			小論文
		合計	850	400	〔6教科8科目〕		
			1250				
	後期日程	国語	100	－			
		地理歴史 公民	100	－			
		数学	200	200	前期日程と同じです		数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）
		理科	200	200			物理基礎・物理
		外国語	200	－			
		情報	50	－			
		合計	850	400			
			1250				

（注1）共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
（注2）共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング（100点）×1.6＋リスニング（100点）×0.4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング（100点）×2＝200点」に換算します。
（注3）『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

（情報工学科）

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等		
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
情報工学科	前期日程	国語	100	－	『国語』	必須（近代以降の文章のみ利用します。）	
		地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』（注3）	左の6科目の中から1科目選択 （※）地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
		数学	200	300	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）
		理科	200	－	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の4科目の中から2科目選択	
		外国語	200	－	『英語（リーディング及びリスニング）』（注2）、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
		情報	100	－	『情報Ⅰ』	必須	
		小論文	－	100			小論文
		合計	900	400	〔6教科8科目〕		
			1300				
	後期日程	国語	100	－			
		地理歴史 公民	100	－			
		数学	200	300	前期日程と同じです		数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）
		理科	200	300			物理基礎・物理
		外国語	200	－			
		情報	100	－			
		合計	900	600			
			1500				

（注1） 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
（注2） 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング（100点）×1.6＋リスニング（100点）×0.4＝200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング（100点）×2＝200点」に換算します。
（注3） 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

（応用化学科）

<table>
<tr><th rowspan="2">学科名</th><th rowspan="2">区分等</th><th rowspan="2">教科等</th><th colspan="2">配点</th><th colspan="2">利用科目等</th></tr>
<tr><th>共通テスト</th><th>個別試験</th><th>大学入学共通テスト</th><th>個別試験</th></tr>
<tr><td rowspan="20">応用化学科</td><td rowspan="10">前期日程</td><td>国語</td><td>100</td><td>－</td><td>『国語』</td><td>必須(近代以降の文章のみ利用します。)</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">地理歴史</td><td rowspan="3">50</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">『地理総合、地理探究』、
『歴史総合、日本史探究』、
『歴史総合、世界史探究』、
『公共、倫理』、
『公共、政治・経済』、
『地理総合／歴史総合／公共』(注3)</td><td rowspan="3">左の6科目の中から1科目選択
(※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。</td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>300</td><td>－</td><td>『数学Ⅰ、数学A』、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』</td><td>左の2科目必須</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>400</td><td>－</td><td>『物理』、『化学』、『生物』</td><td>左の3科目の中から2科目選択
『化学』必須
『物理』、『生物』の中から1科目選択(注4)</td><td></td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td>『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、
『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』</td><td>左の5科目の中から1科目選択</td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td>『情報Ⅰ』</td><td>必須</td><td></td></tr>
<tr><td>小論文</td><td>－</td><td>100</td><td></td><td></td><td>小論文</td></tr>
<tr><td>合計</td><td>1100</td><td>100</td><td colspan="2">〔6教科8科目〕</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">1200</td></tr>
<tr><td rowspan="10">後期日程</td><td>国語</td><td>100</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>地理歴史</td><td rowspan="2">50</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>300</td><td>－</td><td colspan="2">前期日程と同じです</td><td></td></tr>
<tr><td>理科</td><td>400</td><td>300</td><td></td><td></td><td>化学基礎・化学</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>200</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>情報</td><td>50</td><td>－</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>合計</td><td>1100</td><td>300</td><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">1400</td></tr>
</table>

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 『化学』は「100点×3=300点」に換算し、『物理』又は『生物』は得点をそのまま採用します。

（環境社会デザイン学科）

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等		
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別試験
環境社会デザイン学科	前期日程	国語	100	－	『国語』	必須(近代以降の文章のみ利用します。)	
		地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注4)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
		数学	200	200	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B(数列)・数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)
		理科	200	－	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の4科目の中から2科目選択 『物理』必須 『化学』、『生物』、『地学』の中から1科目選択	
		外国語	200	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
		情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
		小論文	－	100			小論文
		合計	850 1150	300	〔6教科8科目〕		
	後期日程	国語	100	－	『国語』	必須(近代以降の文章のみ利用します。)	
		地理歴史 公民	100	－	『地理総合、地理探究』、 『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、 『公共、倫理』、 『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注4)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	
		数学	200	200	『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B(数列)・数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)
		理科	200	200	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の4科目の中から2科目選択 『物理』必須 『化学』、『生物』、『地学』の中から1科目選択	物理基礎・物理
		外国語	300	－	『英語(リーディング及びリスニング)』(注3)、 『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	
		情報	50	－	『情報Ⅰ』	必須	
		合計	950 1350	400	〔6教科8科目〕		

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 前期日程において、共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
(注3) 後期日程において、共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「[リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4]×1.5=300点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×3=300点」に換算します。
『英語』以外を選択した場合は、「筆記(200点)×1.5=300点」に換算します。
(注4) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

【総合型選抜】

経済学部(昼間コース)

経済学科

出願資格及び要件

出願できる者は、次の各条件を全て満たす者とします。

(1) 高等学校又は中等教育学校の後期課程を、**令和9年4月から令和10年3月まで**に卒業又は卒業見込みの者で、合格した場合に入学を確約できる者

(2) 高等学校又は中等教育学校の後期課程における調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者

(3) 次のいずれかの外部英語能力試験で、下記以上のスコアを取得した者

・ケンブリッジ英語検定 140 ※リンガスキルを含みます。
・実用英語技能検定 1950 ※一次試験のみのスコア提出は認めません。
・GTEC(Advanced、Basic、CBT) 930 ※4技能オフィシャルスコアに限ります。
・IELTS(アカデミック・モジュール) 4.0
・TEAP 225
・TOEFL iBT 42
・TOEIC L&R / TOEIC S&W 1150 ※TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコア
※外部英語能力試験の成績は、出願時までの2年以内に受験し取得したスコアに限ります。

<出願上の留意事項>

(1) 本総合型選抜に出願した場合、他の総合型選抜及び学校推薦型選抜へ出願することはできません。ただし、総合型選抜に出願し、第1次選抜で不合格となった場合には、他の総合型選抜又は学校推薦型選抜に出願できます。

(2) 総合型選抜に出願した者は、国公立大学の「前期日程」・「後期日程」にも出願し、受験することができます。
ただし、総合型選抜の合格者で入学手続をした場合は、「前期日程」・「後期日程」を受験しても合格者とはなりません。

出願時期	令和9年11月上旬予定

選抜時期	第1次選抜 令和9年11月中旬予定

選抜方法

調査書、自己推薦書(志望の理由を含む。)、小論文、面接及び大学入学共通テストによります。(別表参照)

第1次選抜及び第2次選抜を実施します。
【第1次選抜】調査書、自己推薦書(志望の理由を含む。)、小論文及び面接の成績により選抜します。
【第2次選抜】第1次選抜の合格者に対して、大学入学共通テストの成績により選抜します。
※大学入学共通テストの4教科(国語、地理歴史及び公民、外国語、数学)のうち高得点3教科の合計得点率が65%以上の者を合格とします(3教科のみの受験も可)。

別表

教科・科目等				配点(注1)	
大学入学共通テスト	国語	『国語』	必須 (近代以降の文章のみ利用します。)	200	4教科のうち、高得点の3教科を採用します。
	地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』	左の5科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	200	
	公民				
	数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	200	
	外国語	『英語(リーディング及びリスニング)』	必須	200	
小論文				200	
面接				200	

(注1)大学入学共通テストの配点は、以下の方法により換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
国語:近代以降の文章を使用した問題を200点満点に換算した得点を採用します。
地理歴史及び公民:受験した科目を200点満点に換算した得点を採用します。
数学:「数学Ⅰ、数学A」・「数学Ⅱ、数学B、数学C」の合計得点をそのまま採用します。
英語:「リーディング(100点)×1.5+リスニング(100点)×0.5=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

理学部

生体制御学科

出願資格及び要件
出願できる者は、次の各条件を全て満たす者とします。 （1） 高等学校又は中等教育学校の後期課程を、**令和9年4月から令和10年3月まで**に卒業又は卒業見込みの者で、合格した場合に入学を確約できる者 （2） 高等学校又は中等教育学校の後期課程において生物（又は相当する科目 ※ただし、「生物基礎」は含まない。）を既修又は出願時に履修中の者 ＜出願上の留意事項＞ （1） 本総合型選抜に出願した場合、他の総合型選抜及び学校推薦型選抜へ出願することはできません。ただし、総合型選抜に出願し、第1次選抜で不合格となった場合には、他の総合型選抜又は学校推薦型選抜に出願できます。 （2） 総合型選抜に出願した者は、国公立大学の「前期日程」・「後期日程」にも出願し、受験することができます。 ただし、総合型選抜の合格者で入学手続をした場合は、「前期日程」・「後期日程」を受験しても合格者とはなりません。

出願時期	令和9年9月上旬予定

選抜時期	第1次選抜　令和9年9月下旬予定　　第2次選抜　令和9年11月中旬予定

選抜方法
大学入学共通テストを免除し、以下の方法により行います。 ・ 第1次選抜を実施します。 ・ 受験者は、同じ日に埼玉大学構内で行われる2つの講義を受講し、各講義終了後に小テスト（20分程度）を受けます。また、各講義で与えられる課題に対するレポートを所定の期日までに提出します。 ・ 第1次選抜は、出願時に提出された書類（調査書、志望理由書及び活動報告書）、各講義終了後の小テスト、課題に対して提出されたレポートにより行います。 ・ 第1次選抜の合格者に対し、面接（生物学、英語の口頭試問を含む。）を課します。 ・ 第2次選抜は、出願時に提出された書類（調査書、志望理由書及び活動報告書）、各講義終了後の小テスト、課題に対して提出されたレポート及び面接により総合的に行います。

工学部

情報工学科

出願資格及び要件

出願できる者は、次の各条件を全て満たす者とします。

（1） 高等学校又は中等教育学校の後期課程を、**令和9年4月から令和10年3月まで**に卒業又は卒業見込みの者で、合格した場合に入学を確約できる者

（2） 高等学校又は中等教育学校の後期課程における数学の学習成績の状況と理科の学習成績の状況を計算し、この2つを平均した値が4.3以上である者。なお、数学には数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bの内容に対応する科目が含まれること。また、数学Ⅲ及び数学Cの内容に対応する科目を既修している場合は当該科目を含む学習成績の状況と含まない学習成績の状況を比較し、高い方の値を利用する。

（3） 高等学校又は中等教育学校の後期課程において、物理の内容に対応する科目（ただし、「物理基礎」は含まない。）を既修又は出願時に履修している者

（4） 高等学校又は中等教育学校の後期課程において、数学Ⅲ及び数学Cの内容に対応する科目を既修又は出願時に履修している者

（5） 高等学校又は中等教育学校の後期課程における調査書の学習成績概評がB以上の者

＜出願上の留意事項＞

（1） 本総合型選抜に出願した場合、他の総合型選抜及び学校推薦型選抜（工学部情報工学科を除く。）へ出願することはできません。ただし、総合型選抜に出願し、第1次選考で不合格となった場合には、他の総合型選抜又は学校推薦型選抜に出願できます。

（2） 総合型選抜に出願した者は、国公立大学の「前期日程」・「後期日程」にも出願し、受験することができます。
ただし、総合型選抜の合格者で入学手続をした場合は、「前期日程」・「後期日程」を受験しても合格者とはなりません。

（3） 本総合型選抜の志願者は、工学部情報工学科が実施する学校推薦型選抜にも出願し、受験することができます。ただし、総合型選抜の合格者で入学手続をした場合は、学校推薦型選抜の合格者とはなりません。

出願時期	令和9年9月上旬予定

選抜時期	令和9年10月から11月中旬予定

選抜方法

大学入学共通テストを免除し、以下の方法により行います。

- 出願者が20名を超えた場合には、出願時に提出された志望の理由及び調査書により第1次選考を実施し20名を選考する場合があります。
- 受験者（第1次選考実施の場合は、合格した受験者）は、埼玉大学構内で行われる講義を2回受講し、毎回の講義終了時に与えられる課題に対するレポートを翌週までに提出します。また、毎回の講義終了後、小テスト（20分程度）を行います。
- 選抜は、出願時に提出された志望の理由、調査書、小テスト、課題に対して提出されたレポート及び面接（英語、数学の口頭試問を含む。）により総合的に行います。

【学校推薦型選抜】

教養学部

教養学科

推薦要件

【Ⅰ型】
1 学校推薦型選抜の対象となる高等学校及び推薦数
全国の国公私立高等学校(中等教育学校の後期課程、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ。)
推薦できる者の数は、1校につき1名とします。
2 推薦対象者
次の各条件を満たす者とします。
(1) 高等学校の学習成績が優秀であり、学校長が責任を持って推薦できる者
(2) **令和9年4月から令和10年3月まで**に卒業又は卒業見込みの者で、合格した場合に入学を確約できる者
(3) 調査書の全体の学習成績の状況が4.3以上の者

【Ⅱ型】
1 学校推薦型選抜の対象となる高等学校及び推薦数
全国の国公私立高等学校(中等教育学校の後期課程、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ。)
推薦できる者の数は、1校につき1名とします。
2 推薦対象者
次の各条件を満たす者とします。
(1) 高等学校の学習成績が優秀であり、学校長が責任を持って推薦できる者
(2) **令和9年4月から令和10年3月まで**に卒業又は卒業見込みの者で、合格した場合に入学を確約できる者

<出願上の留意事項>
(1) 国公立大学の学校推薦型選抜へ出願することができるのは、1つの大学・学部です。
(2) 1校からⅠ型に1名、Ⅱ型に1名の計2名推薦できます。なお、1名がⅠ型とⅡ型を併願することはできません。
(3) 学校推薦型選抜に推薦された志願者は、国公立大学の「前期日程」・「後期日程」にも出願し、受験することができます。ただし、学校推薦型選抜の合格者で入学手続をした場合は、「前期日程」・「後期日程」を受験しても合格者とはなりません。

出願時期	令和9年11月上旬予定

選抜時期	令和9年11月中旬予定

選抜方法

【Ⅰ型】大学入学共通テストを免除し、学校長からの推薦書、志望の理由、調査書、小論文及び面接によります。(別表参照)
(志望の理由…志望の理由を自由に書きなさい。面接の際の資料とする。(1200字以内))
【Ⅱ型】大学入学共通テストを課し、学校長からの推薦書、志望の理由、調査書及び面接によります。(別表参照)
(志望の理由…本学教養学部を志望する理由を「高等学校であなたがどのように学んできたか」と「教養学部で学んでいる自分をどのようにイメージするか」に触れながら書きなさい。面接の際の資料とする。(1200字以内))

【Ⅰ型】別表

教科・科目等		配点
小論文		100
面　接		100
	合計	200

【Ⅱ型】別表

教科・科目等				配点	
大学入学共通テスト	国語	『国語』	必須	200	
	地理歴史及び公民	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から2科目選択 (ただし最低1科目は、『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』から選択) (※)『地理総合／歴史総合／公共』を選択科目として利用する場合の留意点(注4)	200	3教科のうち、高得点の1教科を採用します。(注6)
	数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	200	
	理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	200 (注5)	
	外国語	『英語(リーディング及びリスニング)』(注2)、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	200	
面接				300	
			合計	900	

(注1)共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2)共通テストの外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
(注3)『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4)『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』のうちから1科目及び『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合に、選択可能な組合せは以下のとおりとします。
・『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ
・『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合／歴史総合／公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ
(注5)理科1科目は「100点×2=200点」に換算します。
(注6)3教科のうち1教科のみの受験も可能です。

教育学部

推薦要件

1 学校推薦型選抜の対象となる学校及び推薦数

全国の国公私立高等学校(中等教育学校の後期課程、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ。)
ただし、地域枠への出願は埼玉県内の国公私立高等学校(出願校の資格は、文部科学省が「都道府県番号」11(埼玉県)に定めるものに限る。)のみとします。
推薦できる者の数は、募集する課程・専修ごとに1校につき2名以内とします。なお、地域枠と全国枠を併願する者は1名として数えます。

2 推薦対象者

次の各条件を全て満たす者とします。

(1) 教職に就くことを強く希望している者
地域枠の推薦対象者は、「将来、埼玉県下の小学校教員・特別支援学校教員として教職に就くことを強く希望する者」

(2) 高等学校の学習成績が優秀であり、学校長が責任を持って推薦できる者

(3) **令和9年4月から令和10年3月まで**に卒業又は卒業見込みの者
ただし、学校教育教員養成課程教科教育コース音楽専修、図画工作・美術専修(全国枠)、家庭科専修においては、**令和7年4月から令和10年3月まで**に卒業又は卒業見込みの者

(4) 合格した場合に入学を確約できる者

<出願上の留意事項>

(1) 高等学校既卒者は、できるだけ早い時期に推薦希望を出身高等学校に願い出てください。

(2) 国公立大学の学校推薦型選抜へ出願することができるのは、1つの大学・学部です。

(3) 学校推薦型選抜に推薦された志願者は、国公立大学の「前期日程」・「後期日程」にも出願し、受験することができます。ただし、学校推薦型選抜の合格者で入学手続をした場合は、「前期日程」・「後期日程」を受験しても合格者とはなりません。

(4) 通信制高等学校在籍者が、学校推薦型選抜地域枠に出願する場合は、在籍する高等学校の法人本部(法人本部がない場合は本校)が埼玉県内に所在し、かつ出願者の居住地(出願時点)が埼玉県内の者に限ります。

出願時期	令和9年11月上旬予定

選抜時期	令和9年11月中旬予定

選抜方法 ※大学入学共通テストを課す課程・専修については、必要科目を受験してください。受験しない場合は失格となります。

課程・コース・専修			全国枠	地域枠	共通テスト	小論文	面接	実技	選抜方法
学校教育教員養成課程	学校教育コース	教育学専修	○	–	–	○	○	–	大学入学共通テストを免除し、学校長からの推薦書、調査書、志望の理由、小論文及び面接によります。 ※「志望の理由」は、教育への関心・問題意識及び大学入学後の抱負について、本人が自分の考えを600字以内にまとめて記述してください。
		臨床教育実践学専修	○	○	別表2	–	○	–	学校長からの推薦書、調査書、志望の理由(注1)、面接及び大学入学共通テスト[科目については別表2]によります。 ※面接は、教育実践学に関する口頭試問を含みます。
		心理発達支援専修	○	○	別表1	–	○	–	学校長からの推薦書、調査書、志望の理由(注1)、面接及び大学入学共通テスト[科目については別表1]によります。 ※面接は、心理学に関する口頭試問を含みます。
		乳幼児教育専修	○	–	–	○	○	–	大学入学共通テストを免除し、学校長からの推薦書、調査書、志望の理由(注1)、小論文及び面接によります。
		特別支援教育専修	○	○	別表1	○	○	–	学校長からの推薦書、調査書、志望の理由(注1)、小論文、面接及び大学入学共通テスト[科目については別表1]によります。
	教科教育コース	国語専修	○	○	–	○	○	–	大学入学共通テストを免除し、学校長からの推薦書、調査書、志望の理由(注1)、小論文及び面接によります。
		社会専修	○	○	別表1	–	○	–	学校長からの推薦書、調査書、志望の理由(注1)、面接及び大学入学共通テスト[科目については別表1]によります。 ※面接は、社会科に関する口頭試問を含みます。

課程・コース・専修			全国枠	地域枠	共通テスト	小論文	面接	実技	選抜方法
学校教育教員養成課程	教科教育コース	算数・数学専修	○	○	別表3	−	○	−	学校長からの推薦書、調査書、志望の理由(注1)、面接及び大学入学共通テスト[科目については別表3]によります。 ※面接は、算数・数学に関する口頭試問を含みます。
		理科専修	○	○	別表4	−	○	−	学校長からの推薦書、調査書、志望の理由(注1)、面接及び大学入学共通テスト[科目については別表4]によります。 ※面接は、理科に関する口頭試問を含みます。
		音楽専修	○	−	−	−	○	○	大学入学共通テストを免除し、学校長からの推薦書、調査書、面接及び実技検査によります。 ※面接は、音楽・音楽教育に関する口頭試問を含みます。 【実技検査科目】 1. 唱歌等の、ピアノ伴奏による弾き歌い。曲は「令和10年度　特別選抜学生募集要項」で指定します。 2.「ハノンピアノ教則本」のNo.39より、「令和10年度　特別選抜学生募集要項」に記載の調の中から指定します。 3. 次の中からひとつを選択して演奏します。 声楽、ピアノ、フルート、リコーダー、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン、ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス
		図画工作・美術専修	○	○	−	−	○	○	大学入学共通テストを免除し、学校長からの推薦書、調査書、志望の理由(注1)、高等学校卒業後の経歴書(既卒者のみ)、面接及び実技検査によります。 【面接】 面接にあたって、制作した代表作品1点と、作品ファイル1冊(※)を持参してください(大型作品で持参することが不可能な場合は、写真でも構いません)。 ※作品ファイル＝入学志願者本人が制作した作品の写真・スケッチ等のファイル 【実技検査科目】 水彩画
		技術・情報専修	○	−	別表5	−	○	−	学校長からの推薦書、調査書、志望の理由(注1)、面接及び大学入学共通テスト[科目については別表5]によります。 ※面接は、技術及び情報に関する口頭試問を含みます。
		家庭科専修	○	−	−	○	○	−	大学入学共通テストを免除し、学校長からの推薦書、調査書、志望の理由(注1)、小論文及び面接によります。 ※面接は、家庭科に関する口頭試問を含みます。
		保健体育専修	○	○	−	○	○	○	大学入学共通テストを免除し、学校長からの推薦書、調査書、志望の理由(注1)、スポーツ活動に関する調書、小論文、面接及び実技検査によります。 ※面接は、保健体育・スポーツに関する内容を含みます。 【実技検査科目】 陸上競技、バレーボール、バスケットボール、サッカー、創作ダンスの中から1項目選択し、受験してください。 なお、陸上競技の種目は出願時に申告してもらいますが、荒天の場合、屋内において申告したものと異なる内容を課すことがあります。
		英語専修	○	−	別表1	−	○	−	学校長からの推薦書、調査書、志望の理由(注1)、面接及び大学入学共通テスト[科目については別表1]によります。 ※面接は、英語に関する口頭試問を含みます。
養護教諭養成課程			○	−	別表1	○	○	−	学校長からの推薦書、調査書、志望の理由(注1)、小論文、面接及び大学入学共通テスト[科目については別表1]によります。 ※面接は、保健に関する口頭試問を含みます。 ※2段階の選抜を実施します。 第1次選抜は、学校長からの推薦書、調査書、志望の理由(注1)、小論文及び面接により選抜し、募集人員と同数を第1次選抜合格者とします。 第2次選抜は、第1次選抜の合格者に対して、大学入学共通テスト[科目については別表1]の成績により選抜し、合計の得点率が60%以上を満たした者のみを最終合格者とします。

(注1)「志望の理由」は、該当する課程・コース・専修等に関する志望の理由及び大学入学後の抱負について、本人が自分の考えを600字以内にまとめて記述してください。
また、地域枠と全国枠の併願者は、上記の「志望の理由」に加え、「埼玉県下の小学校教員・特別支援学校教員になるために埼玉大学教育学部を志望する理由」について、本人が自分の考えを600字以内にまとめて記述してください。

別表1

大学入学共通テスト			
教科科目名等		利用方法	配点
国語	『国語』	必須	200
地理歴史 公民	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	100
数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目の中から1科目選択(注4)	100
理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	100
外国語	『英語(リーディング及びリスニング)』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	200 (注2)
〔5教科5科目〕			700

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 数学から2科目を受験した場合は、高得点の科目の成績を採用します。

別表2 臨床教育実践学専修のみ

大学入学共通テスト			
教科科目名等		利用方法	配点
国語	『国語』	必須	200
地理歴史 公民	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	100
数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目の中から1科目選択(注4)	100
理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	100
外国語	『英語(リーディング及びリスニング)』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	200 (注2)
情報	『情報Ⅰ』	必須	50
〔6教科6科目〕			750

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 数学から2科目を受験した場合は、高得点の科目の成績を採用します。

別表3　算数・数学専修のみ

大学入学共通テスト			
教科科目名等		利用方法	配点
国語	『国語』	必須	200
地理歴史 公民	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	100
数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	200
理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	200
外国語	『英語(リーディング及びリスニング)』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	200 (注2)
情報	『情報Ⅰ』	必須	50
〔6教科8科目〕			950

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1．6＋リスニング(100点)×0．4＝200点」に換算します。
　　リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
　　『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4)『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』の中から1科目選択する場合、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』で選択した出題範囲と同一名称を付した科目(例:「物理基礎」と『物理』など)を選択できます。

別表4　理科専修のみ

大学入学共通テスト			
教科科目名等		利用方法	配点
国語	『国語』	必須	200
地理歴史 公民	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	100
数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	200
理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から2科目選択(注4)	200
外国語	『英語(リーディング及びリスニング)』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	200 (注2)
〔5教科7科目〕			900

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 外国語で『英語』を選択した場合、「リーディング(100点)×1．6＋リスニング(100点)×0．4＝200点」に換算します。
　　リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2＝200点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
　　『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4)『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』と『物理』、『化学』、『生物』、『地学』の中から1科目選択する場合、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』で選択した出題範囲と同一名称を付した科目(例:「物理基礎」と『物理』など)を選択できます。

別表5 技術・情報専修のみ

大学入学共通テスト			
教科科目名等		利用方法	配点
国語	『国語』	必須	100
地理歴史 公民	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、 『地理総合／歴史総合／公共』(注3)	左の6科目の中から1科目選択 (※)地理歴史及び公民の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	100
数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目の中から1科目選択(注4)	100
理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注3)、 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	左の5科目の中から1科目選択 (※)理科の試験時間において、2科目を受験した場合は、「第1解答科目」の成績を採用します。	100
外国語	『英語(リーディング及びリスニング)』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	左の5科目の中から1科目選択	50 (注2)
情報	『情報Ⅰ』	必須	50
〔6教科6科目〕			500

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2)外国語で『英語』を選択した場合、「〔リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4〕×0.25=50点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×0.5=50点」に換算します。
(注3) 『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。
(注4) 数学から2科目を受験した場合は、高得点の科目の成績を採用します。

埼玉大学教育学部は、埼玉県教育委員会・さいたま市教育委員会と連携して研究や活動を行い、地域の教育の充実・発展を図るとともに、地域の幼・小・中・高・特別支援学校の教員を養成する中心的役割を担うことを目標としています。
地域枠入試は、こうした目標の実現に向けて、埼玉県教育委員会・さいたま市教育委員会との連携をいっそう推し進め、地域の教育に貢献したいという強い使命感を持った学生を選抜し、その学生の意欲を支援するために行うものです。

理学部

基礎化学科

推薦要件

1 学校推薦型選抜の対象となる高等学校及び推薦数

全国の国公私立高等学校(中等教育学校の後期課程、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ。)
推薦できる者の数は、1校につき2名以内とします。

2 推薦対象者

次の各条件を全て満たす者とします。

(1) **令和9年4月から令和10年3月まで**に卒業又は卒業見込みの者

(2) 高等学校において化学(又は相当する科目 ※ただし、「化学基礎」は含まない。)及び物理(又は相当する科目 ※ただし、「物理基礎」は含まない。)を既修又は出願時に履修中の者

(3) 化学に対する興味と強い学習意欲を持ち、合格した場合に入学を確約できる者

<出願上の留意事項>

(1) 国公立大学の学校推薦型選抜へ出願することができるのは、1つの大学・学部です。

(2) 学校推薦型選抜に推薦された志願者は、国公立大学の「前期日程」・「後期日程」にも出願し、受験することができます。ただし、学校推薦型選抜の合格者で入学手続をした場合は、「前期日程」・「後期日程」を受験しても合格者とはなりません。

出願時期	令和9年11月上旬予定

選抜時期	令和9年11月中旬予定

選抜方法

学校長からの推薦書、志望の理由、調査書、面接(理科(化学・物理)及び数学に関する口頭試問を含む。)及び大学入学共通テストによります。(別表参照)

【志望の理由】
なぜ埼玉大学の理学部基礎化学科を志望するかについて明確に書いてください。加えて、これまでの理科に関する研究や勉学の活動の具体例を挙げつつ、化学についての興味・関心・学習意欲について自己アピールしてください。研究や勉学の活動とは、学校や課外活動での理科実験やレポート作成、科学系の部活動、グループ又は個人の自由研究や課題研究、SSH(スーパーサイエンスハイスクール)における研究などを含みます。「志望の理由」は面接の際の資料とします。

別表

教科科目名等				配点
大学入学共通テスト	数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	200
	理科	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	『化学』必須	100
			『物理』、『生物』、『地学』の中から1科目選択	100
	外国語	『英語(リーディング及びリスニング)』	必須	200 (注2)
面接				600
			合計	1200

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 外国語『英語』は、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

分子生物学科

推薦要件

1 学校推薦型選抜の対象となる高等学校及び推薦数

全国の国公私立高等学校(中等教育学校の後期課程、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ。)
推薦できる者の数は、1校につき2名以内とします。

2 推薦対象者

次の各条件を全て満たす者とします。

(1) **令和9年4月から令和10年3月まで**に卒業又は卒業見込みの者

(2) 高等学校において生物(又は相当する科目 ※ただし、「生物基礎」は含まない。)、化学(又は相当する科目 ※ただし、「化学基礎」は含まない。)、物理(又は相当する科目 ※ただし、「物理基礎」は含まない。)のうち2科目を既修又は出願時に履修中の者

(3) 生物や化学に対する興味と強い学習意欲を持ち、合格した場合に入学を確約できる者

<出願上の留意事項>

(1) 国公立大学の学校推薦型選抜へ出願することができるのは、1つの大学・学部です。

(2) 学校推薦型選抜に推薦された志願者は、国公立大学の「前期日程」・「後期日程」にも出願し、受験することができます。ただし、学校推薦型選抜の合格者で入学手続をした場合は、「前期日程」・「後期日程」を受験しても合格者とはなりません。

出願時期	令和9年11月上旬予定

選抜時期	令和9年11月中旬予定

選抜方法

学校長からの推薦書、志望の理由、調査書、面接及び大学入学共通テストによります。(別表参照)

【志望の理由】
なぜ埼玉大学の理学部分子生物学科を志望するかについて明確に書いてください。加えて、これまでの理科に関する研究や勉学の活動の具体例を挙げつつ、生物や化学についての興味・関心・学習意欲について自己アピールしてください。研究や勉学の活動とは、学校や課外活動での理科実験やレポート作成、科学系の部活動、グループ又は個人の自由研究や課題研究、SSH(スーパーサイエンスハイスクール)における研究などを含みます。「志望の理由」は面接の際の資料とします。

別表

教科科目名等				配点
大学入学共通テスト	数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	200
	理科	『物理』、『化学』、『生物』	左の3科目の中から2科目選択	200
	外国語	『英語(リーディング及びリスニング)』	必須	200 (注2)
面接				600
			合計	1200

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 外国語『英語』は、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

工学部

埼玉大学は、ダイバーシティ推進拠点としての機能を強化するとともに、多様性と包摂性のあるキャンパスおよび地域社会の実現を目指しています。
工学部女子枠入試は、本学の教育・研究環境における多様性を一層促進し、現代の様々な課題に対処するための能力を涵養することを目的として行うものです。女性研究者・技術者のロールモデルを増やすことで、理工系分野に関心を持つ優秀な女性の進学を後押しし、性別にかかわらず誰もが活躍できる社会の実現につながることを期待しています。

機械工学・システムデザイン学科【一般枠】

推薦要件

1 学校推薦型選抜の対象となる高等学校及び推薦数

全国の国公私立高等学校(中等教育学校の後期課程、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ。)
推薦できる者の数は、1校につき1名以内とします。

2 推薦対象者

次の各条件を全て満たす者とします。

(1) **令和9年4月から令和10年3月まで**に卒業又は卒業見込みの者で、合格した場合に入学を確約できる者

(2) 高等学校において数学(数学I、数学II、数学III、数学A、数学B、数学Cの内容を含む科目)及び物理の内容に対応する科目(ただし、「物理基礎」は含まない。)を既修又は出願時に履修している者

(3) 調査書の学習成績概評がB以上で、理数系(物理、数学)及び英語の成績が優れている者

(4) 実験や課題研究等に興味を持ち、工学部機械工学・システムデザイン学科の学生として適性を有する者

＜出願上の留意事項＞

(1) 国公立大学の学校推薦型選抜へ出願することができるのは、1つの大学・学部です。

(2) 機械工学・システムデザイン学科には、1校から一般枠に1名、女子枠に1名の計2名推薦できます。なお、1名が一般枠と女子枠を併願することはできません。

(3) 学校推薦型選抜に推薦された志願者は、国公立大学の「前期日程」・「後期日程」にも出願し、受験することができます。ただし、学校推薦型選抜の合格者で入学手続をした場合は、「前期日程」・「後期日程」を受験しても合格者とはなりません。

出願時期	令和9年11月上旬予定

選抜時期	令和9年11月中旬予定

選抜方法

学校長からの推薦書、志望の理由、自己アピール、調査書、面接及び大学入学共通テストによります。(別表参照)

別表

教科科目名等				配点
大学入学共通テスト	数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	200
	理科	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	『物理』必須	100
			『化学』、『生物』、『地学』の中から1科目選択	100
	外国語	『英語(リーディング及びリスニング)』	必須	200 (注2)
面接				200

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 外国語『英語』は、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

合計	800

機械工学・システムデザイン学科【女子枠】

推薦要件

1 学校推薦型選抜(女子枠)の対象となる高等学校及び推薦数

全国の国公私立高等学校(中等教育学校の後期課程、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ。)
推薦できる者の数は、1校につき1名以内とします。

2 推薦対象者

次の各条件を全て満たす女子とします。

(1) **令和9年4月から令和10年3月まで**に卒業又は卒業見込みの者で、合格した場合に入学を確約できる者

(2) 高等学校において数学(数学I、数学II、数学III、数学A、数学B、数学Cの内容を含む科目)及び物理の内容に対応する科目(ただし、「物理基礎」は含まない。)を既修又は出願時に履修している者

(3) 調査書の学習成績概評がB以上で、理数系(物理、数学)及び英語の成績が優れている者

(4) 実験や課題研究等に興味を持ち、工学部機械工学・システムデザイン学科の学生として適性を有する者

<出願上の留意事項>

(1) 国公立大学の学校推薦型選抜へ出願することができるのは、1つの大学・学部です。

(2) 機械工学・システムデザイン学科には、1校から一般枠に1名、女子枠に1名の計2名推薦できます。なお、1名が一般枠と女子枠を併願することはできません。

(3) 学校推薦型選抜に推薦された志願者は、国公立大学の「前期日程」・「後期日程」にも出願し、受験することができます。ただし、学校推薦型選抜の合格者で入学手続をした場合は、「前期日程」・「後期日程」を受験しても合格者とはなりません。

出願時期	令和9年11月上旬予定

選抜時期	令和9年11月中旬予定

選抜方法

学校長からの推薦書、志望の理由、自己アピール、調査書、面接及び大学入学共通テストによります。(別表参照)

別表

教科科目名等				配点
大学入学共通テスト	数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	200
	理科	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	『物理』必須	100
			『化学』、『生物』、『地学』の中から1科目選択	100
	外国語	『英語(リーディング及びリスニング)』	必須	200 (注2)
面接				200
			合計	800

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 外国語『英語』は、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

電気電子物理工学科【女子枠】

推薦要件

1 学校推薦型選抜(女子枠)の対象となる高等学校及び推薦数

全国の国公私立高等学校(中等教育学校の後期課程、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ。)
推薦できる者の数は、1校につき2名以内とします。

2 推薦対象者

次の各条件を全て満たす女子とします。

(1) **令和9年4月から令和10年3月まで**に卒業又は卒業見込みの者で、合格した場合に入学を確約できる者

(2) 高等学校において数学(数学I、数学II、数学III、数学A、数学B、数学Cの内容を含む科目)及び物理の内容に対応する科目(ただし、「物理基礎」は含まない。)を既修又は出願時に履修している者

(3) 調査書の学習成績概評がB以上で、理数系(物理、数学)及び英語の成績が優れている者

(4) 実験や課題研究等に興味を持ち、工学部電気電子物理工学科の学生として適性を有する者

<出願上の留意事項>

(1) 国公立大学の学校推薦型選抜へ出願することができるのは、1つの大学・学部です。

(2) 学校推薦型選抜に推薦された志願者は、国公立大学の「前期日程」・「後期日程」にも出願し、受験することができます。ただし、学校推薦型選抜の合格者で入学手続をした場合は、「前期日程」・「後期日程」を受験しても合格者とはなりません。

出願時期	令和9年11月上旬予定

選抜時期	令和9年11月中旬予定

選抜方法

学校長からの推薦書、志望の理由、自己アピール、調査書、面接及び大学入学共通テストによります。(別表参照)

別表

教科科目名等				配点
大学入学共通テスト	数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	400 (注2)
	理科	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	『物理』必須	100
			『化学』、『生物』、『地学』の中から1科目選択	100
	外国語	『英語(リーディング及びリスニング)』	必須	200 (注3)
面接				200
			合計	1000

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 数学は1科目100点×2=200点に換算します。
(注3) 外国語『英語』は、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

情報工学科【女子枠】

推薦要件

1 学校推薦型選抜(女子枠)の対象となる高等学校及び推薦数

全国の国公私立高等学校(中等教育学校の後期課程、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ。)
推薦できる者の数は、1校につき2名以内とします。

2 推薦対象者

次の各条件を全て満たす女子とします。

(1) **令和9年4月から令和10年3月まで**に卒業又は卒業見込みの者で、合格した場合に入学を確約できる者

(2) 高等学校における数学の学習成績の状況と理科の学習成績の状況を計算し、この2つを平均した値が4.0以上である者。なお、数学には数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bの内容に対応する科目が含まれること。また、数学Ⅲ及び数学Cの内容に対応する科目を既修している場合は当該科目を含む学習成績の状況と含まない学習成績の状況を比較し、高い方の値を利用する。

(3) 高等学校において物理の内容に対応する科目(ただし、「物理基礎」は含まない。)を既修又は出願時に履修している者

(4) 高等学校において数学Ⅲ及び数学Cの内容に対応する科目を既修又は出願時に履修している者

(5) 調査書の学習成績概評がB以上の者

(6) 情報技術に興味を持ち、工学部情報工学科の学生として適性を有する者

<出願上の留意事項>

(1) 国公立大学の学校推薦型選抜へ出願することができるのは、1つの大学・学部です。

(2) 学校推薦型選抜に推薦された志願者は、国公立大学の「前期日程」・「後期日程」にも出願し、受験することができます。ただし、学校推薦型選抜の合格者で入学手続をした場合は、「前期日程」・「後期日程」を受験しても合格者とはなりません。

(3) 本学校推薦型選抜に推薦された志願者は、工学部情報工学科が実施する総合型選抜にも出願し、受験することができます。ただし、総合型選抜の合格者で入学手続をした場合は、学校推薦型選抜の合格者とはなりません。

出願時期	令和9年11月上旬予定

選抜時期	令和9年11月中旬予定

選抜方法

学校長からの推薦書、志望の理由、自己アピール、調査書、面接及び大学入学共通テストによります。(別表参照)

別表

教科科目名等				配点
大学入学共通テスト	数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	400 (注2)
	情報	『情報Ⅰ』	必須	200 (注2)
	外国語	『英語(リーディング及びリスニング)』	必須	200 (注3)
面接				200
			合計	1000

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 数学及び情報は1科目100点×2=200点に換算します。
(注3) 外国語『英語』は、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

環境社会デザイン学科【一般枠】

推薦要件

1 学校推薦型選抜の対象となる高等学校及び推薦数

全国の国公私立高等学校(中等教育学校の後期課程、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ。)
推薦できる者の数は、1校につき2名以内とします。

2 推薦対象者

次の各条件を全て満たす者とします。

(1) **令和8年4月から令和10年3月まで**に卒業又は卒業見込みの者で、合格した場合に入学を確約できる者

(2) 高等学校において数学I、数学II、数学A、数学Bの内容に対応する科目を既修しており、かつ数学III及び数学Cの内容に対応する科目を既修又は出願時に履修している者。

(3) 高等学校において物理の内容に対応する科目(ただし、「物理基礎」は含まない。)を既修又は出願時に履修している者

(4) 調査書の学習成績概評がB以上で、理数系(物理、数学)及び英語の成績が優れている者

(5) 物理の実験や課題研究等に興味を持ち、工学部環境社会デザイン学科の学生として適性を有する者

<出願上の留意事項>

(1) 国公立大学の学校推薦型選抜へ出願することができるのは、1つの大学・学部です。

(2) 学校推薦型選抜に推薦された志願者は、国公立大学の「前期日程」・「後期日程」にも出願し、受験することができます。ただし、学校推薦型選抜の合格者で入学手続をした場合は、「前期日程」・「後期日程」を受験しても合格者とはなりません。

出願時期	令和9年11月上旬予定

選抜時期	令和9年11月中旬予定

選抜方法

学校長からの推薦書、志望の理由、自己アピール、活動実績、調査書、小論文、面接及び大学入学共通テストによります。(別表参照)
英語の評価は、大学入学共通テストの成績もしくは、実用英語技能検定(英検)、TOEIC(IPを含む)、TOEFL(iBT)の結果を大学入学共通テストの成績に換算し、最も高い得点の成績を合否判定に用います。
実用英語技能検定(英検)、TOEIC(IPを含む)、TOEFL(iBT)の成績は、出願時までの2年以内に受験し取得したスコアに限ります。
なお、実用英語技能検定(英検)等の成績を提出する場合でも、大学入学共通テストの外国語『英語』の受験は必須となります。

別表

教科科目名等				配点
大学入学共通テスト	数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』	左の2科目必須	200
	理科	『物理』	必須 (※)「第1解答科目」で解答する必要があります。	200 (注2)
	外国語	『英語(リーディング及びリスニング)』	必須 (※)実用英語技能検定、TOEIC、TOEFLの成績を提出する場合でも、『英語』を受験しない場合は失格となります。	200 (注3)
小論文				400
面接				400
			合計	1400

(注1) 共通テストの配点にあたっては、上記掲載の配点に換算します。令和10年度大学入学共通テストの成績のみを利用します。
(注2) 理科は100点×2=200点に換算します。
(注3) 外国語『英語』は、「リーディング(100点)×1.6+リスニング(100点)×0.4=200点」に換算します。
リスニング免除者については、「リーディング(100点)×2=200点」に換算します。

【社会人選抜】

経済学部(夜間主コース)

経済学科

出願資格
出願できる者は、次の条件を満たす者とします。 大学入学資格のある者又は大学入学の前までに入学資格を有することとなる見込みの者で、令和10年4月1日現在で満年齢が23歳以上の者

出願時期	令和9年10月上旬予定

選抜時期	令和9年11月中旬予定

選抜方法
大学入学共通テストを免除し、志望の理由、小論文及び面接によります。

【帰国生徒選抜】

出願資格

日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、外国において最終の学年を含め2学年以上継続して学校教育を受け、かつ、次のいずれかに該当する者とします。

1 外国において、学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を**令和8(2026)年4月1日から令和10(2028)年3月31日まで**の間に修了した者及び修了する見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの(学校教育法施行規則第150条第1号)

2 外国において次の資格のいずれかを令和8(2026)年から令和10(2028)年に取得した者

(1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
(2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
(3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
(4) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル(GCEAレベル)資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル(国際Aレベル)資格
(5) 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格

3 国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS、NEASC、Cognia、COBIS)から教育活動等に係る認定を受けた外国に所在する教育施設において、高等学校に対応する課程で2学年以上継続して学校教育を受け、12年の課程を、令和8(2026)年4月1日から令和10(2028)年3月31日までの間に修了した者及び修了する見込みの者

[注1] 上記1の「これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの」は、次のとおりです。

ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。)に令和8(2026)年又は令和9(2027)年に合格した者で、18歳に達した者及び令和10(2028)年3月31日までに18歳に達する者(昭和56年文部省告示第153号第1号)

イ 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものである等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を令和8(2026)年4月1日から令和10(2028)年3月31日までの間に修了した者及び修了する見込みの者(昭和56年文部省告示第153号第3号)

[注2] 外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなされません。

[注3] インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の外国の教育機関出身者は、出願が認められない場合がありますので、必ず出願前(できるだけ早い時期)に、入試課までお問い合わせください。

出願時期	令和10年1月中旬予定

選抜方法・選抜時期

大学入学共通テストを免除し、特別選抜履歴等記入シート、成績証明書等[日本の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)に在籍したことのある者は当該校の校長が作成した成績証明書も提出すること。]、学力検査及び面接によります。

学部・学科		学力検査 (一般選抜前期日程と同一試験)	面接	選抜時期
教養学部	教養学科	英語[コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ]	○	令和10年2月下旬予定
工学部	機械工学・システムデザイン学科 電気電子物理工学科 情報工学科 応用化学科 環境社会デザイン学科	数学[数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B(数列)・数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)]	○	令和10年2月下旬予定

【私費外国人留学生選抜】

出願資格

次の1～3のすべてに該当する者とします。

1　日本の国籍を有しない者(日本国永住許可を得ている者を除く。)

(注1)日本の国籍を有しない者であっても、日本の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び令和10(2028)年3月卒業見込みの者は、一般の入学志願者と同じ扱いになり、この選抜には出願できません。

(注2)日本国籍と外国籍の両方を持っている者(二重国籍)は、この選抜に出願できません。

2　出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格(留学等)を有する者又は取得できる見込みの者で、次のいずれかに該当する者

(1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和10(2028)年3月31日までに修了見込みの者

(2) (1)に準ずる者で文部科学大臣の指定した者

① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。下記において同じ。)に合格した者で、令和10(2028)年3月31日までに18歳に達する者

② 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者(これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む。)で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程又は研修施設の課程等を修了した者及び修了見込みの者

③ 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものである等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者及び修了見込みの者

④ 我が国において、高等学校に対応する外国の学校の課程(その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされるものに限る。)と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設の当該課程を修了した者及び修了見込みの者

⑤ 我が国において、高等学校に対応する外国の学校の課程(その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされるものを除く。)と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設の当該課程を修了した者で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した者及び修了見込みの者

(3) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者

(4) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者

(5) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者

(6) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル(GCEAレベル)資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル(国際Aレベル)資格を有する者

(7) 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格を有する者

(8) 外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者及び令和10(2028)年3月31日までに修了見込みの者

3　独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」を受験した者(必要な教科・科目は53～54頁参照)

(注) 教養学部、経済学部、教育学部、理学部(物理学科を除く。)、工学部志願者は、更に以下の条件を満たす必要があります。

① 教養学部:「日本留学試験」の日本語(読解、聴解・聴読解)の合計得点が300点以上

② 経済学部:「日本留学試験」の日本語(読解、聴解・聴読解)の合計得点が280点以上、総合科目又は理科(3科目のうち2科目選択)と数学(コース1又はコース2)の合計得点が280点以上

③ 教育学部:「日本留学試験」の日本語(読解、聴解・聴読解)の合計得点が280点以上

④ 理学部数学科:「日本留学試験」の日本語(読解、聴解・聴読解、記述)の合計得点が315点以上、数学(コース2)の得点が140点以上

⑤ 理学部基礎化学科:「日本留学試験」の日本語(読解、聴解・聴読解、記述)の合計得点が315点以上、理科(化学と物理又は生物)の合計得点が140点以上、数学(コース2)の得点が120点以上

⑥ 理学部分子生物学科:「日本留学試験」の日本語(読解、聴解・聴読解、記述)の合計得点が320点以上、理科(3科目のうち2科目選択)の合計得点が140点以上、数学(コース2)の得点が140点以上

⑦ 理学部生体制御学科:「日本留学試験」の日本語(読解、聴解・聴読解、記述)の合計得点が320点以上、理科(生物と物理又は化学)の合計得点が140点以上、数学(コース2)の得点が140点以上

⑧ 工学部機械工学・システムデザイン学科、電気電子物理工学科、情報工学科:「日本留学試験」の日本語(読解、聴解・聴読解、記述)の合計得点が320点以上、理科(物理と化学又は生物)の合計得点が140点以上、数学(コース2)の得点が140点以上

⑨ 工学部応用化学科、環境社会デザイン学科:「日本留学試験」の日本語(読解、聴解・聴読解、記述)の合計得点が270点以上、理科(学科が指定する2科目)の合計得点が120点以上、数学(コース2)の得点が120点以上

出願時期	令和10年1月中旬予定

選抜方法・選抜時期

学部・学科・専修等			学力検査（一般選抜と同一試験）	小論文	面接	実技	選抜時期 ※日程は全て令和10年	日本留学試験 ※2026.6～2027.11実施分を利用	
								教科・科目	出題言語
教養学部		教養学科	○ 前期	－	○	－	2月下旬予定	日本語・総合科目・数学(コース1)	日本語、英語のどちらでも可
経済学部		経済学科(昼間コース)	－	○	○ 第1次試験(小論文)合格者のみ	－	2月中旬予定	下記の文系、理系のどちらを選択しても可 文系 日本語 総合科目 数学(コース1又はコース2) 理系 日本語 理科(3科目のうち2科目選択) 数学(コース1又はコース2)	日本語のみ
教育学部	学校教育教員養成課程	学校教育コース	教育学専修	○ 前期	－	○ 教育と社会に関する口頭試問及び、日本語文献を読む力に関する口頭試問を含みます	－	2月下旬予定	
			臨床教育実践学専修	○ 前期	－	○	－	2月下旬予定	
			心理発達支援専修	○ 前期	－	○	－	2月下旬予定	
			乳幼児教育専修	○ 前期	－	○	－	2月下旬予定	
			特別支援教育専修	○ 前期	－	○	－	2月下旬予定	
		教科教育コース	国語専修	○ 前期	－	○ 国語に関する口頭試問を含みます	－	2月下旬予定	
			社会専修	○ 前期	－	○	－	2月下旬予定	
			算数・数学専修	○ 前期	－	○ 数学に関する口頭試問を含みます	－	2月下旬予定	
			理科専修	○ 前期	－	○ 理科に関する口頭試問を含みます	－	2月下旬予定	
			音楽専修	－	－	○ 音楽・音楽教育に関する口頭試問を含みます	○	2月下旬予定	
			図画工作・美術専修	－	－	○	○	2月下旬予定	
			技術・情報専修	－	－	○ 技術及び情報に関する口頭試問を含みます	－	2月下旬予定	

学部・学科・専修等				学力検査（一般選抜と同一試験）	小論文	面接	実技	選抜時期 ※日程は全て令和10年	日本留学試験 ※2026.6～2027.11実施分を利用	
									教科・科目	出題言語
教育学部	学校教育教員養成課程	教科教育コース	家庭科専修	○ 前期	－	○ 家庭科に関する口頭試問を含みます	－	2月下旬予定	下記の文系、理系のどちらを選択しても可 文系 日本語 総合科目 数学（コース1又はコース2） 理系 日本語 理科（3科目のうち2科目選択） 数学（コース1又はコース2）	日本語のみ
			保健体育専修	－	－	○	○	2月下旬予定		
			英語専修	○ 前期	－	○ 英語に関する口頭試問を含みます	－	2月下旬予定		
理学部			数学科	○ 後期	－	○	－	3月中旬予定	日本語 理科（3科目のうち2科目選択） 数学（コース2）	日本語のみ
			物理学科	○ 後期	－	○	－	3月中旬予定	日本語 理科〔（物理）と（化学・生物から1）の計2〕 数学（コース2）	
			基礎化学科	○ 後期	－	○	－	3月中旬予定	日本語 理科〔（化学）と（物理・生物から1）の計2〕 数学（コース2）	
			分子生物学科	○ 前期	－	○	－	2月下旬予定	日本語 理科（3科目のうち2科目選択） 数学（コース2）	
			生体制御学科	－	－	○ 生物学に関する口頭試問を含みます	－	3月中旬予定	日本語 理科〔（生物）と（物理・化学から1）の計2〕 数学（コース2）	
工学部			機械工学・システムデザイン学科	－	－	○	－	2月下旬予定	日本語 理科〔（物理）と（化学・生物から1）の計2〕 数学（コース2）	
			電気電子物理工学科	○ 前期	－	○	－	2月下旬予定	日本語 理科〔（物理）と（化学・生物から1）の計2〕 数学（コース2）	
			情報工学科	○ 前期	－	○	－	2月下旬予定	日本語 理科〔（物理）と（化学・生物から1）の計2〕 数学（コース2）	
			応用化学科	－	－	○	－	2月下旬予定	日本語 理科〔（物理）と（化学）の計2〕 数学（コース2）	
			環境社会デザイン学科	○ 前期	－	○	－	2月下旬予定	日本語 理科〔（物理）と（化学・生物から1）の計2〕 数学（コース2）	

［注1］ 学力検査は一般選抜と同一の試験です。欄内の「前期」は前期日程、「後期」は後期日程を表します。試験科目等の詳細は、一般選抜の頁を参照してください。
［注2］ 面接は日本語で行います。